

平成25年度前期

技能検定・技能五輪兵庫県大会

受検案内

技能検定は、働く人達の持っている技能を一定の基準によって検定し、公証する国家検定制度です。合格者には、特級・1級及び単一等級の場合は厚生労働大臣名、2級及び3級の場合は兵庫県知事名の合格証書が交付され、技能士の称号が与えられます。

1 実施日程

受 検 申 請	平成25年 4 月 8 日(月) ～ 平成25年 4 月 19 日(金)	受検申請の方法は、P 2～3を参照して下さい。 郵送は 4 月 19 日(金)の消印分まで有効です。	
実 技 試 験 公 表	平成25年 5 月 29 日(水)	当協会にて公表します。 (受検者には 6 月中旬までに発送します) (6月中旬までに届かない場合は当協会へお問い合わせください)	
試 験 実 施	実 技 試 験	① 平成25年 6 月 5 日(水) ～ 平成25年 8 月 11 日(日) ② 平成25年 6 月 5 日(水) ～ 平成25年 9 月 10 日(火)	6 月中に受検票にて通知します。 (6 月中に受検票が届かない場合は当協会へ お問い合わせ下さい)
	学 科 試 験	① 平成25年 7 月 21 日(日) ② 平成25年 8 月 25 日(日) 平成25年 9 月 1 日(日) 平成25年 9 月 4 日(水) 平成25年 9 月 8 日(日)	学科試験日は職種ごとに異なります。 (実施日時は、P 4～7を参照して下さい)
合 格 発 表 日	① 平成25年 8 月 23 日(金) ② 平成25年 10 月 4 日(金)	技能検定の合格者には兵庫県から通知します。 実技試験・学科試験のどちらか一方の合格者には、当協会から通知します。 なお、合格者の受検番号は当協会ホームページにて合格発表日の午前9時から閲覧できます。 (http://www.noukai-hyogo.jp) 電話での合否のお問い合わせにはお応えできません。 合格証書の受領方法については裏表紙に記載しております。	

※ ①は金属熱処理及び写真を除く3級職種が対象です。

目 次

1 実施日程	1	7 試験の免除	10～11
2 受検申請方法	2	8 受検申請書記入例	12～13
3 受検申請受付会場(提出先)	3	9 学科試験会場ご案内	14
4 実施職種・実施日及び受検手数料	4～7	10 郵送内訳表	15
5 技能五輪兵庫県大会	8	11 合格証書の交付	16
6 受検資格	9	12 受検申請書等の配付先	16

2 受検申請方法

(1) 受付会場で申請する場合（次の①②③を右頁の会場へお持ち下さい）

①受検申請書	申請書は、等級別になっています。（P12～13の記入例を参照して下さい） また、申請書は兵庫県職業能力開発協会のホームページからダウンロードできます。 ホームページアドレス（ http://www.noukai-hyogo.jp ）
②受検手数料	実技試験の受検手数料は、職種別になっています。（P4～7を参照して下さい） 学科試験の受検手数料は、全職種一律3,100円です。 実技・学科の受検手数料の合計額（現金）を納入して下さい。 ただし、小切手・郵便為替は受付いたしません。 また、申請後は、いかなる理由があっても受検手数料はお返しできません。
③関係書類 （該当者のみ）	ア P9☆印の「受検資格」で受検される場合は、P9※9の必要書類の写しを添付して下さい。 イ 実技試験・学科試験の免除を受ける場合は、P10の免除資格を証明する書類の写しを添付して下さい。免除を受ける試験については、受検手数料は不要です。 なお、実技・学科試験の両方が免除される場合は、後期実施職種についても申請を受理いたします。

(2) 郵送で申請する場合（郵送は兵庫県職業能力開発協会あてのみ）

（次の①②③④を当協会へ郵送して下さい。4月19日（金）の消印分まで有効とします）

①受検申請書	内容は、上記①を参照して下さい。
②受検手数料	内容は、上記②を参照して下さい。（必ず4月8日～4月19日までに納入して下さい。） ◎銀行振込 三井住友銀行神戸営業部 普通預金口座 8668056 ◎郵便振替 振替預金口座 01100-9-82364 ◎ゆうちょ銀行 四三八 普通預金口座 3950155 のいずれかの方法でお振込下さい。 （口座名義はいずれも兵庫県職業能力開発協会、振込手数料は自己負担です。） なお、金融機関発行の領収書の写しを、下記④に貼付して提出して下さい。 <u>×現金書留 現金書留の受付はいたしませんのでご注意ください。</u>
③関係書類	内容は、上記③を参照して下さい。（該当者のみ）
④郵送内訳表	上記①②③に加えて、P15「郵送内訳表」に記入して下さい。（コピー可） また、金融機関発行の領収書の写しを、所定の位置に貼付して提出して下さい。

3 受検申請受付会場(提出先)

神戸地区

4月8日(月)
～
4月19日(金)
9時～16時
(土曜日・
日曜日は除く)

兵庫県中央労働センター 3F (302会議室)
神戸市中央区下山手通 6-3-28

阪神地区

4月8日(月)
13時～16時

兵庫県尼崎総合庁舎別館 1F (会議室)
尼崎市東難波町 5-21-8

東播磨地区

4月9日(火)
10時～16時

兵庫県加古川総合庁舎 2F (C会議室)
加古川市加古川町寺家町天神木97-1

北播磨地区

4月10日(水)
13時～16時

兵庫県社総合庁舎別館 3F (3A会議室)
加東市社字西柿1075-2

中・西播磨地区

4月11日(木)
10時～16時

兵庫県姫路総合庁舎 1F (102会議室)
姫路市北条 1-98

但馬地区

4月12日(金)
13時～16時

兵庫県豊岡総合庁舎 職員福利センター 1F (会議室)
豊岡市幸町 7-11

丹波地区

4月15日(月)
13時～16時

兵庫県柏原総合庁舎 2F (201会議室)
丹波市柏原町柏原688

淡路地区

4月16日(火)
13時～16時

兵庫県洲本総合庁舎 3F (特別小会議室)
洲本市塩屋 2-4-5

4 実施職種(46職種78作業)・実施日・受検手数料

1・2級(42職種72作業)

◎印は、受検票で通知する日

検定職種	作業名	職種番号	作業番号	実技試験日			学 科 試験日	技能検定職種に関する学科 (高校・大学等の関する学科)	受検手数料		
				作業試験	要素試験	ペーパーテスト			実技試験	学科試験	
園芸装飾	室内園芸装飾	103	010	◎	—	—	9/8 (AM)	園芸科、フラワーデザイン科、 ガーデニング科	円	円	
造園	造園工事	062	010	◎	◎	—	8/25 (AM)	造園科			
鑄造	※鉄鋳物鑄造	003	010	◎	—	—	9/8 (AM)	や金科、金属工学科、機械科			
	※銅合金鑄物鑄造		030								9/8 (PM) 1級のみ
	※軽合金鑄物鑄造		040								
金属熱処理	※一般熱処理	005	010	—	9/1	8/25 (PM)	8/25 (AM)	や金科、金属工学科、機械科			
	※浸炭・浸炭窒化・窒化処理		020								
	※高周波・炎熱処理		030								
粉末冶金	※成形・再圧縮	091	010	◎	—	9/1 (PM)	9/1 (AM)	や金科、金属工学科、機械科			
機械加工	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	9/1 (AM)	機械科	16,500	3,100	
	※数値制御旋盤		200								9/1 (PM)
	※フライス盤		040								—
	※数値制御フライス盤		210								9/1 (PM)
	※横中ぐり盤		100								—
	※ジグ中ぐり盤		110								—
	※平面研削盤		120								—
	※円筒研削盤		130								—
	※心無し研削盤		140								—
	※ホブ盤		150								—
放電加工	※数値制御形彫り放電加工	095	020	◎	—	9/8 (PM) 1級のみ	9/8 (AM)	機械科			
	※ワイヤ放電加工		030								
金属プレス加工	※金属プレス	007	010	◎	—	8/25 (PM)	8/25 (AM)	機械科			
鉄工	※製缶	008	010	◎	—	—	9/1 (AM)	金属工学科、機械科、 造船科、建築科、土木科			
	※構造物鉄工		020								

検定職種	作業名	職種番号	作業番号	実技試験日			学科試験日	技能検定職種に関する学科 (高校・大学等の関する学科)	受検手数料	
				作業試験	要素試験	ペーパーテスト			実技試験	学科試験
建築板金	内外装板金	122	010	◎	—	—	9/8 (PM)	機械科、建築科	16,500	円
	ダクト板金		020							
工場板金	※曲げ板金	123	010	◎	—	—	9/8 (PM)	機械科		
めっき	※電気めっき	010	010	◎	—	—	9/1 (AM)	金属工学科、工業化学科、 化学工学科		
仕上げ	※治工具仕上げ	012	010	◎	—	—	9/8 (AM)	機械科		
	※金型仕上げ		020							
	※機械組立仕上げ		030							
切削工具研削	※工作機械用切削工具 研削	146	010	◎	—	—	9/8 (PM)	機械科、木材加工科		
ダイカスト	※コールドチャンバ ダイカスト	014	020	◎	—	9/1 (PM)	9/1 (AM)	や金科、金属工学科、機械科		
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	9/1 (PM)	電子科、電気科		
電気機器組立て	※回転電機組立て	016	010	◎	—	—	9/8 (PM)	電子科、電気科		
	※変圧器組立て		020							
	※配電盤・制御盤組立て		030							
	※開閉制御器具組立て		040							
	※回転電機巻線製作		050							
産業車両整備	※産業車両整備	166	010	◎	—	—	8/25 (PM)	機械科		
鉄道車両 製造・整備	※内部ぎ装	160	020	◎	—	—	9/8 (AM)	機械科、電気科、 造船科、自動車科		
	※配管ぎ装		030							
	※電気ぎ装		040							
建設機械整備	※建設機械整備	068	010	◎	—	9/1 (PM)	9/1 (AM)	機械科		
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作	025	010	◎	—	—	9/1 (PM)	被服科、服装科、洋裁科	13,700	
木型製作	※模型製作	032	010	◎	—	—	9/1 (AM)	機械科	16,500	
家具製作	家具手加工	124	010	◎	—	—	9/1 (PM)	工芸科		
建具製作	木製建具手加工	125	010	◎	—	—	9/1 (PM)	建築科、工芸科		
印刷	※オフセット印刷	035	020	◎	—	—	9/1 (PM)	印刷科		
プラスチック成形	※射出成形	037	020	◎	—	—	8/25 (PM)	機械科、電気科、工業化学科		
石材施工	※石張り	150	020	◎	—	—	9/8 (AM)	建築科、土木科		

◎印は、受検票で通知する日

検定職種	作業名	職種番号	作業番号	実技試験日			学 科 試験日	技能検定職種に関する学科 (高校・大学等の関する学科)	受検手数料	
				作業試験	要素試験	ペーパーテスト			実技試験	学科試験
とび	とび	040	010	◎	—	—	8/25 (PM)	建築科	16,500	3,100
左官	左官	041	010	◎	—	—	9/1 (PM)	建築科		
築炉	築炉	042	010	◎	—	—	8/25 (PM)	建築科		
ブロック建築	コンクリートブロック 工事	043	010	◎	—	—	9/8 (PM)	建築科		
タイル張り	※タイル張り	044	010	◎	—	—	9/8 (AM)	建築科		
畳製作	※畳製作	045	010	◎	—	—	9/1 (PM)	—		
防水施工	※ウレタンゴム系塗膜 防水工事	086	020	◎	—	—	8/25 (PM)	建築科		
	※シーリング防水工事		070							
内装仕上げ施工	※プラスチック系床仕 上げ工事	152	010	◎	—	—	9/1 (AM)	建築科		
化学分析	※化学分析	056	010	9/1	—	8/25 (PM) 1級のみ	8/25 (AM)	工業化学科、化学工学科、 農芸化学科		
貴金属装身具製作	※貴金属装身具製作	065	010	◎	—	—	9/1 (AM)	金属工芸科		
表装	※表具	059	010	◎	—	—	9/8 (AM)	工芸科		
	壁装		020							
塗装	建築塗装	060	020	◎	—	—	8/25 (AM)	建築科、工芸科、塗装科		
	※金属塗装		030							
	※噴霧塗装		050							
広告美術仕上げ	※広告面ペイント仕上げ	061	010	◎	—	—	9/1 (PM)	工芸科、デザイン科		
	※広告面粘着シート仕 上げ		030							
写真	※肖像写真デジタル	094	030	◎	—	—	9/4 (AM)	写真科		
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	9/8 (PM)	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科		

単一等級（2職種2作業）

◎印は、受検票で通知する日

検定職種	作業名	職種番号	作業番号	実技試験日			学 科 試験日	技能検定職種に関する学科 (高校・大学等の関する学科)	受検手数料	
				作業試験	要素試験	ペーパーテスト			実技試験	学科試験
塗料調色	※調色	111	010	◎	◎	—	9/8 (PM)	塗装科	16,500	3,100
産業洗浄	高压洗浄	159	010	◎	—	8/25 (PM)	8/25 (AM)	機械科、工業化学科、 土木科、金属工学科		

3級（12職種18作業）

◎印は、受検票で通知する日

検定職種	作業名	職種番号	作業番号	実技試験日			学科試験日	技能検定職種に関する学科 (高校・大学等の関する学科)	受検手数料			
				作業試験	要素試験	ペーパーテスト			実技試験	学科試験		
園芸装飾	室内園芸装飾	103	010	◎	—	—	7/21 (AM)	園芸科、フラワーデザイン科、 ガーデニング科	円	円		
造園	造園工事	062	010	◎	◎	—	7/21 (PM)	造園科				
金属熱処理	※一般熱処理	005	010	—	9/1	8/25 (PM)	8/25 (AM)	や金科、金属工学科、機械科				
	※浸炭・浸炭窒化・窒化処理		020									
	※高周波・炎熱処理		030									
機械加工	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	7/21 (AM)	機械科				
	※数値制御旋盤		200									
	※フライス盤		040									
	※マシニングセンタ		230									
仕上げ	※機械組立仕上げ	012	030	◎	—	—	7/21 (PM)	機械科			16,500 (11,000)	3,100
機械保全	機械系保全	133	010	—	◎	—	7/21 (PM)	機械科、電気科				
	※電気系保全		020	◎	—	—						
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	7/21 (AM)	電子科、電気科				
建築大工	※大工工事	038	010	◎	—	—	7/21 (PM)	建築科、大工科				
塗装	※金属塗装	060	030	◎	—	—	7/21 (PM)	建築科、工芸科、塗装科				
広告美術仕上げ	※広告面粘着シート仕上げ	061	030	◎	—	—	7/21 (AM)	工芸科、デザイン科				
写真	※肖像写真	094	010	◎	—	—	9/4 (AM)	写真科				
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	7/21 (PM)	園芸科、フラワーデザイン科、 フラワービジネス科				

- (注) 1. 作業名の※印は、設備の都合で、実技試験の人員に制限枠があり、先着順に受理します。
2. 受検者数が少ない場合は、実技試験を実施しないことがあります。
(その場合は、近隣府県における受検についてのご相談を承ります。)
3. 3級の()内の実技試験受検手数料は、高等学校、専門学校等の在校生が受検する場合に限ります。
4. 製缶(1級のみ)・構造物鉄工・曲げ板金・変圧器組立て・建設機械整備の実技試験当日、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了書を持参しないと受検ができませんので注意してください。
5. 製缶・構造物鉄工の実技試験当日、アーク溶接等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。
6. 金属プレスの実技試験当日、動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。
7. 工作機械用切削工具研削の実技試験当日、研削といしの取替え等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。

5 技能五輪兵庫県大会

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることを目的に開催しています。

兵庫県大会は、この全国大会に派遣する選手を選抜する予選として行うもので、成績優秀者を全国大会に推薦します。

1. 競技職種及び参加料

◎印は、受検票で通知する日

競技職種	競技職種に対応する 技能検定作業	職種 番号	作業 番号	実技試験日			参加料
				作業 試験	要素 試験	ペーパー テスト	
旋盤	※普通旋盤	006	010	◎	—	—	16,500 円
フライス盤	※フライス盤		040	◎	—	—	
構造物鉄工	※構造物鉄工	008	020	◎	—	—	
曲げ板金	※曲げ板金	123	010	◎	—	—	
抜き型	※金型仕上げ	012	020	◎	—	—	
機械組立て	※機械組立仕上げ		030	◎	—	—	
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	◎	—	—	
工場電気設備	※配電盤・制御盤組立て	016	030	◎	—	—	
洋裁	婦人子供注文服製作	025	010	◎	—	—	13,700
木型	※模型製作	032	010	◎	—	—	16,500
家具	家具手加工	124	010	◎	—	—	
建具	木製建具手加工	125	010	◎	—	—	
とび	とび	040	010	◎	—	—	
左官	左官	041	010	◎	—	—	
タイル張り	※タイル張り	044	010	◎	—	—	
貴金属装身具	※貴金属装身具製作	065	010	◎	—	—	
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	◎	—	—	

(注) 作業名の※印は、設備の都合で人員に制限枠があり、先着順に受理します。

2. 競技課題

2級技能検定実技試験を課題とします。

3. 参加資格

平成2年1月1日以降に生まれた者。(過去の全国大会での優勝者は除く)

なお、国際大会への参加は平成4年1月1日以降に生まれた者。

4. 全国大会への参加

兵庫県大会において優秀な成績を収めた方を第51回技能五輪全国大会に推薦します。

(第51回技能五輪全国大会は、平成25年11月に開催予定)

5. その他

技能検定2級と併願する場合は、技能五輪参加申込書と2級技能検定受検申請書を提出してください。

(その場合は、技能検定受検手数料のみで、参加料は不要です)

6 受検資格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

(都道府県知事が実施する検定職種のみ)

(単位 年)

受検対象者 (※1)	特級	1級		2級		3級 (※6)	単 一 等 級	
	1級 合格後	2級 合格後	3級 合格後		3級 合格後			
実務経験のみ		7			2	0 ※7	3	
専門高校卒業 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0	0	1	
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0	0	0	
大学卒業 ※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0	0	0	
専修学校又は各種学 校卒業 ※3 (厚生労働大臣が指 定したものに限る。)	☆5	800 時間以上	☆2	☆4	0	☆0	0 ※8	1
		1,600 時間以上			0		0 ※8	1
		3,200 時間以上			0		0 ※8	0
短期課程の普通職業 訓練修了 ※4		6			0	0 ※5	1	
普通課程の普通職業 訓練修了 ※4		5			0	0	1	
		4			0	0	0	
専門課程の高度職業訓練修了 ※4		3	☆1	☆2	0	0	0	
応用課程の高度職業訓練修了		1			0	0	0	
長期課程の指導員訓練修了		1			0	0	0	
職業訓練指導員免許取得		☆1			—	—	☆0	

※1：検定職種に関する学科（P4～7の技能検定職種に関する学科を参照）、訓練科又は免許職種に限る。

※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6：3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。

※7：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9：☆印の経験年数で受検される方は、同一検定職種の技能検定合格証書又は職業訓練指導員免許の写しを添付して下さい。

7 試験の免除

実技試験又は学科試験の免除を受けるには、次の資格事項を必要とします。わからないことは当協会までお問い合わせください。

1 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
3級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年においては年度終わりまで）有効

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対象者			技能検定試験の免除の範囲				備考	
			特級	1級	2級	3級		単一等級
指導員試験合格又は指導員免許取得			—	—	学科の全部	学科の全部		
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5年	—	—	学科の全部	学科の全部		
		2年	—	—	学科の全部	学科の全部		
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4年	—	—	学科の全部	学科の全部		
		1年	—	—	学科の全部	学科の全部		
			—	—	学科の全部	—		
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上なら1年）の実務経験		—	—	学科の全部	学科の全部		
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		—	—	学科の全部	—		
	2級技能士コース		—	—	学科の全部	—		
	単一等級技能士コース		—	—	—	—	学科の全部	
中央技能検定委員2年以上			—	実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	※1
都道府県技能検定委員2年以上			—	実技の全部			実技の全部	※1
技能五輪全国大会における技能証			—	実技の全部	—	—	—	
技能五輪地方大会における技能証			—	—	実技の全部		—	※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		—	—	実技の全部		—	※2
	学科部門の技能証		—	—	学科の全部		—	※2

※1：選択科目のある検定職種の場合は、同一の選択科目に限る。

※2：平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効（H16厚労告376附則第2項及び第3項）

3 他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者（学科試験の一部免除※）		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般			—	—
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部			—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部			—	—
	2級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—

※：受検申請時に学科試験問題の一部免除の手続きをされた方は、B群の問題の指定された問題（5題程度）については解答する必要はありません。

学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧

職種名	指導員免許	普通職種訓練の技能照査		職種名	指導員免許	普通職種訓練の技能照査	
		普通課程	短期課程			普通課程	短期課程
園芸装飾	園芸科	園芸サービス系園芸科	園芸装飾科	建設機械整備	建設機械科	機械整備系建設機械整備科	建設機械整備科
造園	造園科、森林環境保全科	園芸サービス系造園科	造園科	婦人子供服製	洋裁科	アパレル系洋裁科	婦人子供服製造科
鋳造	鋳造科	金属材料系鋳造科	鋳造科	木型製作	木型科	木材加工系木型科	木型製作科
金属熱処理	熱処理科	金属材料系熱処理科	金属熱処理科	家具製作	木工科	木材加工系木工科	家具製作科
粉末冶金	鋳造科	金属材料系鋳造科	粉末冶金科	建具製作	木工科	木材加工系木工科	建具製作科
機械加工	機械科	機械系機械加工科、機械系精密加工科、機械系機械技術科、メカトロニクス系メカトロニクス科	機械加工科	印刷	製版・印刷科	印刷・製本系印刷科	印刷科
放電加工	機械科	機械系精密加工科、機械系機械技術科	放電加工科	プラスチック成形	プラスチック製品科	プラスチック系プラスチック製品成形科	プラスチック成形科
金属プレス加工	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	金属プレス加工科	石材施工	石材科	石材系石材加工科	石材施工科
鉄工	塑性加工科、構造物鉄工科、鉄道車両科、造船科	金属加工系塑性加工科、金属加工系構造物鉄工科、鉄道車両系鉄道車両製造科、船舶系造船科、建築施工系プレハブ建築科	鉄工科	建築大工	建築科、枠組壁建築科	建築施工系木造建築科、建築施工系プレハブ建築科	建築大工科
建築板金	塑性加工科、建築板金科	金属加工系塑性加工科、建築外装系建築板金科	建築板金科	とび	とび科	建築施工系とび科	とび科
工場板金	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	工場板金科	左官	左官・タイル科	建築仕上系左官・タイル施工科	左官科
めっき	金属表面処理科	金属表面処理系めっき科	めっき科	築炉	築炉科	建築仕上系築炉科	築炉科
仕上げ	機械科	機械系機械加工科、機械系精密加工科、機械系機械技術科	仕上げ科	ブロック建築	ブロック建築科	建築仕上系ブロック施工科	ブロック建築科
切削工具研削	機械科、製材機械科	機械系機械加工科、機械系精密加工科、機械系機械技術科、製材系製材機械整備科	切削工具研削科	タイル張り	左官・タイル科	建築仕上系左官・タイル施工科	タイル張り科
ダイカスト	鋳造科	金属材料系鋳造科	ダイカスト科	畳製作	畳科	建築内装系畳科	畳製作科
機械保全	機械科	—	機械保全科	防水施工	防水科	建築外装系防水施工科	防水施工科
電子機器組立て	電子科	電気・電子系製造設備科、電気・電子系電子機器科、通信系電気通信科	電子機器組立て科	内装仕上げ施工	床仕上げ科、インテリア科	建築内装系インテリア・サービス科、建築内装系床仕上げ施工科	内装仕上げ施工科
電気機器組立て	電気科、メカトロニクス科	電気・電子系電気機器科、電力系電気工事科	電気機器組立て科	化学分析	化学分析科、公害検査科	化学系化学分析科、化学系公害検査科	化学分析科
産業車両整備	—	—	産業車両整備科	貴金属装身具製作	貴金属・宝石科	工芸系貴金属・宝石科	貴金属装身具製作科
鉄道車両製造・整備	鉄道車両科	鉄道車両系鉄道車両製造科	鉄道車両製造・整備科	表装	インテリア科、表具科	建築内装系インテリア・サービス科、建築内装系表具科	表装科
				塗装	塗装科	塗装系金属塗装科、塗装系木工塗装科、塗装系建築塗装科	塗装科
				塗料調色	塗装科	塗装系金属塗装科、塗装系木工塗装科、塗装系建築塗装科	塗料調色科
				広告美術仕上げ	広告美術科	デザイン系広告美術科	広告美術仕上げ科
				写真	写真科	写真系写真科	写真科
				産業洗浄	—	—	産業洗浄科
				フラワー装飾	フラワー装飾科	装飾系フラワー装飾科	フラワー装飾科